

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 飛驒特別支援学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和8年6月3日(水) 9:30～11:30
- 3 開催場所 飛驒特別支援学校 多目的室  
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 4 参加者
 

会 長	柏木 真司	ウェルコミュニティ飛驒理事
副 会 長	下嶋 あかね	高山日赤分校PTA代表
委 員	板東 美幸	本校PTA代表(欠席)
	霜山 紀代乃	花里まちづくり協議会事務局長
	川原 正巳	新宮まちづくり協議会代表
	田中 雪子	山ゆり学園施設長
	志水 学	高山市社会福祉協議会事務局長
	松下 孝治	高山市市民福祉部福祉課課長(欠席)
	西野 直美	ひだ障がい者就業・生活支援センターふりずむ センター長補佐・主任就業支援ワーカー
	伊藤 早苗	まちひとふら座かんかこかん運営委員長(欠席)
学校側	太田 浩司	校長
	塚本 和幸	高山日赤分校副校長兼高等部主事
	竹腰 典子	事務部長
	道下 亜紀子	本校教頭
	中垣 雅道	本校小学部主事
	駒澤 誠二	本校中学部主事
	新屋 郁子	本校高等部主事
	島ノ上 麻美	高山日赤分校小・中学部主事

## 5 会議の概要(協議事項)

- (1) 飛驒特別支援学校の令和8年度の運営等について  
校長より、令和8年度の学校運営等について説明し、委員の承認を得た。
- (2) 教員の働き方改革について  
高山日赤分校副校長より説明した。
- (3) 令和8年度の取組について  
本校教頭および高山日赤分校副校長より、令和8年度の具体的な取組について説明した。

- 意見 1 : 教職員が疲弊してしまわないように働き方改革をすすめ、健康管理に努めてほしい。まちづくり協議会としては、作品展示等で協力していきたい。  
⇒働き方改革では、単に早く帰ることを目的とするのではなく、うまく作り出した時間で児童生徒の話ができるように努めたい。
- 意見 2 : 働き方改革については、勤務時間の問題だけではなく、教職員のモチベーションをあげるための取組が必要である。心に余裕をもって働くことが、教職員の資質向上にもつながるのではないか。
- 意見 3 : 小中高の連携がとれていると感じた。授業見学では、児童生徒のいきいきとした様子が印象的であった。
- 意見 4 : 指導支援の基本方針について、福祉事業所でも同じ方針で取り組んでおり、卒業後の生活につながる支援が行われている。
- 意見 5 : 本校の卒業生と一緒に勤務しているが、本日の見学から、自己決定の場を大切にしていることが分かった。自分で考えて進路を決めたことが、長く続けられることにつながっている。自分に向いているものを決めるのは難しいかもしれないが、児童生徒の気持ちを大切に、将来につながる支援を行ってほしい。
- 意見 6 : 研修や会議の会場として学校を使用するのは、学校の様子を知っていただく機会にもなり、よい取組である。
- 意見 7 : 公開授業を行うことで、特別支援学校の取組や考え方を他の学校や施設に知っていただくことを期待したい。
- 意見 8 : 地域とのつながりには課題を感じている。まちづくり協議会として、できるところで協力していきたい。
- 意見 9 : 障がい者雇用の現状について、情報を共有したい。

(4) 本校高等部作業学習の製品価格について【価格審査会】

本校高等部主事より、今年度の製品価格および新製品の登録、抹消製品について説明し、委員の承認を得た。

(5) 本校高等部生徒の心得および部活動方針の改正について

本校高等部主事より説明し、委員の承認を得た。

6 会議のまとめ

- ・第1回の学校運営協議会では、今年度の飛驒特別支援学校の学校経営計画を踏まえた学校運営方針について承認が得られた。
- ・高等部作業製品価格、高等部生徒の心得、部活動方針について承認が得られた。
- ・教育活動の重点として挙げている「教育活動（キャリア教育）の充実」「教育活動の周知」「地域との連携」に関して委員からいただいた意見を参考にし、実践した結果を、第2回の学校運営協議会で報告する。